

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公 開 特 許 公 報(A)

(11) 特許出願公開番号
特開2018-33326
(P2018-33326A)

(43) 公開日 平成30年3月8日(2018.3.8)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
C 1 2 N 15/09 (2006.01)	C 1 2 N 15/00 Z N A A	2 B 0 3 0
A O 1 H 5/00 (2018.01)	A O 1 H 5/00 A	4 B 0 6 3
C 1 2 Q 1/68 (2018.01)	C 1 2 Q 1/68 A	

審査請求 未請求 請求項の数 13 O L (全 19 頁)

(21) 出願番号	特願2016-167064 (P2016-167064)	(71) 出願人	306024148
(22) 出願日	平成28年8月29日 (2016.8.29)		公立大学法人秋田県立大学 秋田県秋田市下新城中野字街道端西2 4 1 - 4 3 8
		(74) 代理人	110000109 特許業務法人特許事務所サイクス
		(72) 発明者	頼 泰樹 秋田県秋田市下新城中野字街道端西2 4 1 - 4 3 8 公立大学法人秋田県立大学内
		(72) 発明者	佐藤 奈美子 秋田県秋田市下新城中野字街道端西2 4 1 - 4 3 8 公立大学法人秋田県立大学内
		(72) 発明者	永澤 信洋 秋田県秋田市下新城中野字街道端西2 4 1 - 4 3 8 公立大学法人秋田県立大学内 最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 セシウム吸収を制御する遺伝子およびセシウム低吸収性植物

(57) 【要約】

【課題】セシウムが植物に取り込まれるメカニズムに関連した遺伝子を特定し、より効果的で実用的なセシウム低減技術を提供する。

【解決手段】配列番号9の塩基配列からなるポリヌクレオチド、配列番号11のアミノ酸配列をコードするポリヌクレオチド等を提供する。本発明はまた当該ポリヌクレオチドを利用する、植物のセシウム吸収を抑制する方法を提供する。さらにセシウム低吸収性の、植物体、植物品種、その繁殖材料、その収穫物、その加工品を提供する。

【選択図】なし